

## エンタープライズサーバ rE5000シリーズ RS440AL

機種名	Enterprise Server rE5000/RS440AL			
プロセッサ	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4870	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4850	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4830	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4807
プロセッサ動作周波数	2.40GHz	2.0GHz	2.13GHz	1.86GHz
プロセッサ数	最大4(最大40コア)			
3次キャッシュ	30MB(10コア共有)	24MB(10コア共有)	24MB(8コア共有)	18MB(4コア共有)
システムバス(QPI)帯域(*1)	6.4GT/s			4.8GT/s
2次キャッシュ(CPU内蔵)	256KB/コア			
チップセット	Intel社製 7500			
メインメモリ	4GB~512GB(最大)			
メモリタイプ	ECC DDR3 1066 Registerd DIMM/ECC LV-DDR3 1333 Registered DIMM(SDDC x4/x8、オンラインスペアメモリー、メモリーミラーリング対応)(*2)			
RAIDコントローラ	LSI社製 SAS 2108			
LAN(オンボード)	Intel社製 82576NS LAN Controller × 2			
ネットワークインターフェース	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T(RJ45) × 4			
HDD(ホットスワップ対応)	オプション(最大2.4TB:300GB × 4HDD × 2Array RAID0)(*3)			
オプションスロット	PCI Ex 2.0 (x8) (ホットプラグ対応) × 4、PCI Ex 2.0(x16) × 1、PCI Ex 2.0(x4) × 3、PCI Ex (x4) × 1、合計10(空き10)			
外形寸法(mm) / 重量(kg)	484(W) × 770(D) × 176(H) [突起物含む] / 約54.3kg(最大)			
電源(ホットスワップ対応)	AC100Vモデル: AC100V(50/60Hz): 接地型2極差込コンセント(NEMA 5-15P相当プラグ), 電源ユニット × 4(2+2冗長電源標準搭載) AC200Vモデル: AC200V(50/60Hz)(*4): 接地型2極差込コンセント(IEC60320 C14相当プラグ), 電源ユニット × 4(2+2冗長電源標準搭載)			
最大消費電力	AC100V: 最大1,646W / AC200V(*7): 最大1,580W			
省エネ法に基づくエネルギー消費効率(*5,*6)	L区分: 2.09 (インテル®Xeon®プロセッサE7-4807のみ省エネ法(2011年度規定)対象)			
騒音レベル	60dB以下(*7)			
サポートOS	Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Datacenter 日本語版(SPなし/SP1) Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Enterprise 日本語版(SP2)/Datacenter 日本語版(SP2) Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)/Enterprise Edition 日本語版(SP2) Red Hat Enterprise Linux 5.6(AMD/Intel 64)/Red Hat Enterprise Linux 5.6(x86)			
主な添付品	ACケーブル4本(100V用のみ)、マニュアルCD、System Installer CD、JP1/ServerConductor CD(*8)、ラック搭載金具等			

\*1: Quick Path Interconnect の略

\*2: メモリー構成によっては、メモリー訂正機能を使用できない搭載パターンがあります。

\*3: ディスクアレイは、2,199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2,199GBを超えないようにご注意ください。  
超えてしまった場合、OSからパーティションが作成できなくなります。

\*4: AC200Vで使用する場合は、別途AC200V用ACケーブルをご購入ください。

\*5: インテル®Xeon®プロセッサE7-4870、E7-4850、E7-4830搭載モデルは、省エネ法(2011年度規定)の規定対象外です。

\*6: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

\*7: 専用室へ設置してください。また、設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、環境や場所に十分ご注意くださいの上、導入してください。

\*8: 標準添付されているJP1/ServerConductor/AgentおよびAdvancedAgentは、Windows/Linux版となります。

\*5: AC200Vで使用する場合は、別途AC200V用ACケーブルをご購入ください。

\*6: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

\*7: 省エネ法(2011年度)を未達成(100%未満)となります。

\*8: 専用室へ設置してください。また、設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、環境や場所に十分ご注意くださいの上、導入してください。

\*9: 標準添付されているJP1/ServerConductor/Agentは、Windows/Linux版となります。